

体重測定の際の保健指導だより

本校では、身長・体重を測定する時間に、10分程度のミニ保健指導を行っています。

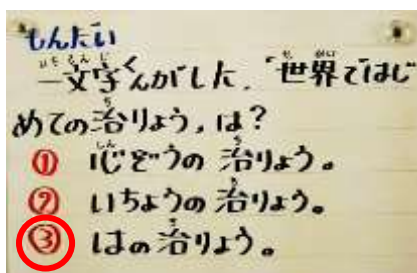
—令和元年度(平成31年度)6月は—
テーマ 「歯は健康のもと！」



6月4日から10日まで、歯と口の健康週間でした。歯がないことなど考えたことのない子どもたちに、歯の大切さを知ってほしいと思い指導しました。

1963年のこと。当時、上野動物園にいたロバの一字くんは、人間に例えるなら90歳のおじいちゃんですが、子どもたちに大人気でした。

しかし、だんだん元気がなくなり、エサも食べにくくなってきました。そこで、飼育員さんたちは、一字くんにある治療をすることにしました。それは動物には、世界で初めてのことでした。



答え ③

入れ歯を作ってもらいました。



すると、いろんなことが劇的に変化！！

入れ歯を着けた前後の比かく	
食物	豆乳にませ、おかゆ状。固い物をませる。残さず食べる。
ふん	べちゃっとしたふん。コロコロしたふん。
体の勢	おなかにたるみ。体もおなかもしまってきた。
気力	草をかじ気のない。草をかみ切る。羊にかみつく。

しっかり噛んで食べられることで、体は変化し、心も変わります。そのことをロバの一字くんは、教えてくれました。歯は健康のもと！虫歯にならない、なったらすぐ治すなど、歯を守る生活をするのが大切です。歯並びにも気をつけたいです。



むし歯の保有率がとても低い北欧の国では、歯の手入れに力を入れています。かかりつけの歯医者を持ち、歯の検査や掃除を定期的に行っています。フッ素の歯磨き剤、フロス、歯間ブラシも使っているそうです。

